Ⅲ．実施手続

1　事前準備

(1) 受験の手続き

個人申込（公開試験、随時試験）、団体申込（団体受験）の各申込方法について

申込区分	個人申込		団体申込
試験区分	公開試験	随時試験	団体受験
	受験者本人が各委員会に申し込みを行い、同委員会が定める試験日と試験会場や在宅で実施する試験	各委員会が認めた試験会場において、随時実施する試験。試験会場により、開催日時が異なる。	任意の団体（学校等教育機関、企業等）の担当者が、同団体での受験者を取りまとめ、その団体の所有する施設を試験会場として実施する試験や在宅で実施する試験
申 込 先	サーティファイ 認定試験事務局	随時試験実施会場 ※当社ホームページに掲載	サーティファイ 認定試験事務局
申込方法	インターネットによる申込。同時に当社の指定する方法にて受験料の支払い手続きを行う。	随時試験実施会場の指定する方法にて受験申込、及び受験料の支払をする。	会場申請を行い、認定会場と指定(注)された後、インターネットによる受験申込。同時に当社の指定する方法にて受験料の支払い手続きを行う。

（注）団体受験の場合、その団体の所有する施設を試験会場とし、また同団体の担当者が試験監督を行うため、当該団体は「会場申請」を事前に行い、各委員会の審査を受け、「認定会場」として指定される必要がある。

(2) 問合せ窓口

各申込方法における問合せ窓口について

申込区分	個人申込		団体申込
試験区分	公開試験	随時試験	団体受験
問合せ窓口	サーティファイ 認定試験事務局	随時試験実施会場 ※ホームページに掲載 ※不明な場合は認定試験事務局にて対応	サーティファイ 認定試験事務局
問合せ先	サーティファイ 認定試験事務局 Tel:0120-031-749 E-mail:info@certify.jp	随時試験実施会場	サーティファイ 認定試験事務局 Tel:0120-031-749 E-mail:info@certify.jp

Copyright© 2023 Certify Inc. All Rights Reserved.

(3) 出願期間

各申込方法における出願期間について

申込区分	個人申込		団体申込
試験区分	公開試験	随時試験	団体受験
出願期間	■集合形式試験 公開試験日の約３ヶ月前～３週間前まで ■リモート Web テスト（在宅実施） 公開試験日の約３ヶ月前～１週間前まで ※日程はホームページに掲載	随時試験実施会場により異なる（約１ヶ月前が目処）	■所属する団体受験会場 ■団体リモート Web テスト（会場実施と在宅実施） 試験実施予定日の当日～１週間前まで ※試験により異なる

(4) 受験料

2023 年度の検定受験料について

＜情報処理能力認定委員会＞

情報処理技術者能力認定試験	１級	6,700 円
	２級	6,000 円
	２級１部	3,000 円
	２級２部	3,000 円
	３級	5,200 円
C 言語プログラミング能力認定試験	１級	7,800 円
	２級	6,400 円
	３級	5,200 円
Java™プログラミング能力認定試験	１級	7,800 円
	２級	6,400 円
	３級	5,200 円
ジュニア・プログラミング検定	Gold	3,000 円
	Silver	2,800 円
	Bronze	2,600 円
	Entry	2,400 円
実践 Java™技術者試験	Expert	11,000 円 ※
	Specialist	7,600 円 ※
AI 検定	―	4,400 円
実践プログラミング技術者試験	―	6,400 円 ※

※団体受験のみ

Copyright© 2023 Certify Inc. All Rights Reserved.

教科情報検定	―	3,300 円 ※

＜ソフトウェア活用能力認定委員会＞

Excel®表計算処理技能認定試験	１級	8,100 円
	２級	7,000 円
	３級	5,900 円
Excel®ビジネススキル検定	エキスパート	7,500 円
	スタンダード	6,500 円
Word 文書処理技能認定試験	１級	8,100 円
	２級	7,000 円
	３級	5,900 円
Access®ビジネスデータベース技能認定試験	１級	8,100 円
	２級	7,000 円
	３級	5,900 円
PowerPoint®プレゼンテーション技能認定試験	上級	7,100 円
	初級	5,900 円
Illustrator®クリエイター能力認定試験	エキスパート	8,600 円
	スタンダード	7,600 円
Photoshop®クリエイター能力認定試験	エキスパート	8,600 円
	スタンダード	7,600 円

＜Web 利用・技術認定委員会＞

Web クリエイター能力認定試験	エキスパート	7,500 円
	スタンダード	5,900 円
ネットマーケティング検定	―	6,000 円
SNS マーケティング検定	―	7,000 円

＜ホテル実務能力認定委員会＞

ホテル実務技能認定試験	上級	7,100 円
	上級科目別	4,200 円
	初級	6,500 円
	初級科目別	3,800 円

Copyright© 2023 Certify Inc. All Rights Reserved.

＜コミュニケーション能力認定委員会＞

コミュニケーション検定	上級	4,700 円
	初級	2,800 円
ケア・コミュニケーション検定	―	4,900 円
ケア・コミュニケーション アセスメント試験	―	3,300 円　※1
営業力強化検定®	―	5,000 円
実践日本語コミュニケーション検定	ペーパー試験	5,000 円　※2
	Web 試験	4,400 円　※2
	アセスメント 試験	2,200 円　※2
実践日本語コミュニケーション検定 ・ブリッジ	ペーパー試験	5,000 円　※2
	Web 試験	4,400 円　※2
	アセスメント 試験	2,200 円　※2
外国人就労適性試験	上級	9,500 円
	初級	9,500 円
	第一科目	4,500 円

※1 団体受験のみ
※2 日本国内においては団体受験のみ。海外で実施する試験については個別に設定

＜著作権検定委員会＞

ビジネス著作権検定®	上級	8,000 円
	初級	5,100 円
	BASIC	4,200 円
教育著作権検定	―	5,100 円

＜コンプライアンス検定委員会＞

ビジネスコンプライアンス®検定	上級	8,200 円
	初級	5,700 円
	BASIC	3,300 円　※

※団体受験のみ

Copyright© 2023 Certify Inc. All Rights Reserved.

＜ジュニア・チアダンス検定委員会＞

ジュニア・チアダンス検定 （テキスト「はじめてのチアダンス」対応） （テキスト「もっとチアダンス」対応）	1 級	3,300 円　※
	2 級	3,300 円　※
	3 級	2,800 円　※
	4 級	2,200 円　※
	5 級	2,200 円　※

※団体受験のみ

2　試験実施

(1) 試験の実施・運営

検定試験実施・運営方法については、ホームページに掲載されている「試験実施マニュアル」を参照。試験実施担当者は、「試験実施マニュアル」に従い、試験を実施・運営を行う。

「試験実施マニュアル」における試験の実施・運営に関する記載項目及び内容は、以下のとおり（試験によって記載内容に違いあり）

記載項目	記載内容
運営組織と担当者の役割	・運営組織についてサーティファイ認定試験事務局と実施担当者、試験監督者、試験監督補助者、誘導担当者の関係 ・上記各担当者の役割
試験の構成、実施形態等	・試験の構成（級構成、合格基準、試験時間、退室可能時間等）一覧 ・試験実施形式、実施形態、実施環境（パソコンを利用する試験の場合） ・実施期間（実施期間に定めのある試験の場合）
試験準備 （資材到着、会場設営等）	・資材の受取、内容確認、試験日までの資材保管 ・試験会場（教室）の決定 ・試験監督者、試験監督補助者、受付、誘導担当者等の選任 ・試験実施タイムテーブルの確認 ・受験者リスト作成、会場掲示物作成 ＜会場受験の場合＞ ・パソコンの通信環境、サーバーの環境の確認 ・パソコンのシステム環境の確認 ・USB メモリー内容の確認 ・（コミ検上級）Web 面接実施用ツールの確認 ・（チアダンス）ビデオカメラ撮影動作確認 ＜在宅受験の場合＞ ・パソコン、スマートフォン等の受験デバイス、通信環境の確認（該当する試験の場合のみ）

Copyright© 2023 Certify Inc. All Rights Reserved.

試験当日の運営	・会場（教室）の設営 ・試験実施の進行手順 ・試験終了後の作業（会場復元） ・実施の留意点（下記の対応） ※新型コロナウイルス感染症拡大防止（消毒、検温、37.5 度以上発熱があった場合）の対応、交通機関遅延等による試験開始時刻の変更、試験の中止、遅刻者、急病人、不正行為、トイレ退室、途中退室等への対応、問題冊子の落丁、乱丁、印刷不鮮明等の対応、災害時の対応、パソコン等トラブルの対応（エラー状況の記録、対応困難時の場合には、サーティファイ認定試験事務局へ連絡）
試験終了後の資材の返送	・試験実施形態別の返送方法 ・返送物（USB メモリー、ビデオカメラ、CD 等）返送時の留意点 ［公開試験の場合］ パソコン、USB メモリー、感染症防止グッズ（消毒液・手袋等）返送時の留意点　※不要資材の廃棄

Copyright© 2023 Certify Inc. All Rights Reserved.

(2) 交通機関遅延等の対応方針

試験区分	公開試験	随時試験	団体受験
交通機関遅延等の対応方針	試験会場の運営責任者はサーティファイ認定試験事務局に連絡をし、同事務局の指示に従い、開始時間及び終了時間を変更し試験を実施する。	試験会場の運営責任者の判断のもと、開始時間を変更し試験を実施する。また、その場合、サーティファイ認定試験事務局にその旨の報告をする。	
災害発生時の対応方針（試験日前）	サーティファイ認定試験事務局の判断のもと、中止または延期の措置をとる。	試験会場の運営責任者の判断のもと、中止または延期の措置をとる。また、その場合、サーティファイ認定試験事務局にその旨の報告をする。	
災害発生時の対応方針（試験実施中）	試験実施中に災害が発生した場合、試験会場の運営責任者はサーティファイ認定試験事務局に連絡することなく、受験者の安全の確保のため最善の方法をとることとする。 その後、サーティファイ認定試験事務局は試験の中止または延期の措置をとる。		

(3) 障がい者等配慮措置

障がい者の方への配慮措置として、「障がい者特別措置制度」を定めており、これまでに対応した特別措置の例は、以下のとおり

対象者	特別措置の対応例
肢体障がい者	・試験時間の延長 ・車椅子の持参使用 ・試験室入り口までの付添者の同伴
視覚障がい者	・試験時間の延長 ・試験問題冊子の拡大コピーを配布 ・拡大鏡等の持参使用 ・照明機器等の使用 ・試験室入り口までの付添者の同伴
聴覚障がい者	・注意事項等の文書による配布 ・試験室内の座席を前列に指定 ・補聴器の持参使用

Copyright© 2023 Certify Inc. All Rights Reserved.

(4) 感染症拡大防止ガイドライン

試験会場の実施責任者が行う感染拡大防止対策について

・試験実施時の対応（試験当日まで）

準備項目	感染防止対策の対応
設備、備品	・手指用の消毒液、備品用の消毒液、予備マスク等を準備する。 ・教室、トイレ、エレベーターなど受験者が利用する場所のうち、多くの受験者が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）消毒液を使用して環境衛生を良好に保つ。 ・トイレは定期消毒に加え、蓋を閉めて洗浄するように表示する。 ・共用の布タオルやハンドドライヤーは使用しないようにする。
座席、タイムテーブル	・受験者数を試験実施会場定員の半分程度以下にするなど、可能な限り身体的距離を 2 メートル（最低 1 メートル）確保する。 ・受付や面接試験会場など、受験者と対面する場所にはアクリル板等を設置する。 ・受付やトイレなど行列ができる可能性がある場所には、フロアマーカーを設置するなどして、間隔が 2 メートル（最低 1 メートル）空くように準備する。 ・受験者の入退室や休憩時間帯が分散するようなタイムテーブルを作成する。
運営関係者	・運営関係者が急な発熱、体調不良といった場合に代わりのスタッフが業務を行えるよう準備する。 ・受験者と接する場面が多いことから、手洗い・手指消毒・咳エチケットの励行や健康管理等の感染防止対策をより一層徹底する。
発症時対策	・所轄の保健所への連絡体制を整えておく。

・試験実施時の対応（試験当日）

対策項目	感染防止対策の対応
消毒	・受験者が往来する場所に消毒液を設置し、手指の消毒を促す。 ・他者と共用する物品や手が触れる場所を定期的に消毒する。 （机、椅子、ドアノブ、電気スイッチ、キーボード、PC マウス、タブレット、タッチパネル、蛇口、手すり、エレベーターのボタン等）
マスク着用	・基本的に常時マスクを着用する。 ・受験者同士の密集や大声での会話について注意する。
検温	・可能な限り受験者と監督者の検温を行う。 ・37.5 度以上または咳などの症状あれば受験を見合わせる。
換気	・こまめに換気する（30 分に 1 回以上、数分間窓を全開する。） ・窓のない部屋では常時入り口を開けるか換気扉を用いる。

Copyright© 2023 Certify Inc. All Rights Reserved.

手袋着用	・ゴミ処理の際は、手袋を着用し、処理後に必ず手洗いを徹底する。
休憩時	・控室で昼食をとる場合は、ドアノブ、机、椅子等、使用前後に 消毒して換気を行い、食事前後の手洗いを徹底するとともに、 座席間隔を 2 メートル(最低 1 メートル)空け、机を向かい合わせにせず、 会話を控える等の注意喚起を行う。
発症時	・(受験者/運営関係者とも) 試験中の発熱、体調不良者は、別室へ 隔離し部屋の換気を行い、症状によっては本人の了承のもと保健所等の 公的機関へ連絡する。 ・運営関係者の場合は代わりのスタッフが業務を行う。

Copyright© 2023 Certify Inc. All Rights Reserved.

3 事後対応等

(1) 試験結果に関する情報

検定試験の合格・不合格に関わらず、受験者全員に対し、試験結果帳票を発行（PDF）している。さらに、合格者には、ブロックチェーンに対応したデジタル認定証「オープンバッジ」も発行している。（一部の検定試験を除く）

結果帳票には、「認定基準」「合格基準」「分野別得点率（または正答率）」「合否」「出題範囲」)」等を記載しており、団体受験の場合においては、試験実施担当者に対して、受験者ごとの合否と得点率（または得点）が記載された「試験結果一覧」を発行している。

以下の検定試験については、試験結果分析、及び指導方法の改善等の参考資料として受験者ごとの「問別正答状況一覧」を発行している。

団体受験実施団体の試験実施担当者に「問別正答状況」を開示している試験	・情報処理技術者能力認定試験 ・C 言語プログラミング能力認定試験（2 級、3 級） ・Java™プログラミング能力認定試験（2 級、3 級） ・ネットマーケティング検定 ・SNS マーケティング検定 ・ホテル実務技能認定試験 ・コミュニケーション検定 ・ケア・コミュニケーション検定 ・ケア・コミュニケーション アセスメント試験 ・営業力強化検定® ・ビジネス著作権検定® ・教育著作権検定 ・ビジネスコンプライアンス®検定

(2) 試験問題と正答の開示

試験問題及び正答については一般公表していないが、以下の検定試験のみ公開試験実施後に当該の検定試験受験者に対して、正答及び解説を開示している。

正答・解説を開示している試験	・コミュニケーション検定 ・ビジネスコンプライアンス®検定	・ビジネス著作権検定® ・ネットマーケティング検定

（注）正答・解説を確認するためには、専用サイト「資格受付 ONLINE（マイページ)」へのログインが必要となります。

(3) 受験実績（受験者数、合格率）

年度当初には、試験別の累計受験者数、合格率を各検定試験のホームページにて掲載し、ビジネス著作権検定®及びビジネスコンプライアンス®検定、コミュニケーション検定に限り、公開試験受験者の「業種」「職種」の割合等をパンフレット等に掲載。

(4) 苦情等の対応窓口

試験内容、及び実施運営等についての苦情の対応窓口について

苦情等の対応窓口	サーティファイ認定試験事務局 Tel:0120-031-749　　E-mail:info@certify.jp

Copyright© 2023 Certify Inc. All Rights Reserved.